

いずみいのちの森の活動(いずみいのちの森The Final & 都市緑化フェア)

皆さん、こんにちは。

都市デザイン部の八木です。

日に日に秋が深まる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

「いずみいのちの森事業」はことして最終年度となっており、目標である「市域に18万本の植樹(市民一人あたり1本)」を今年8月に無事達成できましたことにあわせて、先日11月2日(土曜日)に黒鳥山公園にてファイナルイベントを開催いたしました。

「いずみいのちの森The Final & 都市緑化フェア」と題して、午前中は主に記念式典を執り行い、午後からは都市緑化フェアとコラボして、ステージ演出や各種団体による出展ブースなどで緑に親しんでいただきながらイベントを盛り上げました。

当日は、朝から気持ちの良い秋晴れの中で開催することができました。

10年間にわたり実施してきた本事業にご協力をいただいた皆様への感謝の意も込めまして、主催者挨拶、ご来賓の紹介につづき、市内小学校をはじめとした感謝状贈呈等の表彰を行いました。



その後ステージを離れて、記念碑の除幕と記念桜(十月桜)の植樹を行い、



園内南端に位置する「鎮守の森」エリアに、ご列席の皆様全員でどんぐり苗木の植樹を行いました。



そのあとも引き続き、一般来場者の方々にも植樹活動にご参加いただき、合計500本の苗木を植えました。平成28年度からはじまった黒鳥山公園の「鎮守の森」づくりの植樹活動では、4年間で2,600本あまりのどんぐり苗木を植えております。今はまだ小さな苗木ですが、将来、大きく立派な森に育ってくれることを想像すると、今からとても楽しみです！



式典終了後のステージ上では、上代幼稚園の和太鼓、和泉中学校吹奏楽部の演奏、午後からは、聖ヶ丘幼稚園のマーチング、ひばり幼稚園の和太鼓及びマーチングなどを披露していただき、会場はたくさんの観覧者で賑わっていました。



また、都市緑化フェアの会場では、観葉カラーサンドやハーバリウム体験のほか、ワールド牧場によるふれあい動物園、飲食店ブースにもたくさんの方にご来場いただきました。



ステージ上では引き続き、けん玉や大道芸のパフォーマンス、当日のメイン司会を担当していただいたいずみの国和泉市ふるさと大使の伊奈木紫乃さんによる歌謡ショーが行われ、観覧席からは大きな拍手と歓声が沸いていました。

そして、イベント最後の大抽選会では、ご協賛をいただいた各種団体からの景品を、ステージ上で当選者にお渡しして、イベントはフィナーレを迎えました。



今年度末をもちまして「いずみいのちの森事業」は終了となりますが、残りの数ヶ月も、地域や関係者の皆様とともに、植樹活動等をしっかりやり切りたいと思います。

これからも公民協働によるみどり豊かなまちづくりに取組んでいきたいと考えておりますので、皆様のご理解・ご協力を賜りますよう、今後ともよろしくお願いいたします。